

みんなの手



今回の手：村雲 洸佑 さん
(地域振興課)

周りからは小さい手とよく言われますが、ハートはでっかく、市民活動を盛り上げていきたいです。

☆☆☆ステップアップ研修会☆☆☆

参加無料

「女性ならではの防災を考える」

～誰ひとり取り残さないために～



いつ起こるか分からないけど、必ず起こる災害。
今までの防災対策に女性ならではの視点を入れることで、居心地の良い環境を自分たちで作ることができます。

9月1日は「防災の日」です。男性の方も是非ご参加ください。

8月26日(土) 13:30～15:30

ところ 生涯学習センター203号室
講師 山口由美子さん (かに NPO センター事務局長、防災士)
定員 35名(先着順)
申し込み・問合せ みのかも市民活動サポートセンター
TEL・FAX : 0574-28-1979



みのかも さぽさぽカフェ

参加費：無 料

市民活動アドバイザーの北村隆幸さんと、おいし～いインスタントコーヒーを飲みながら、月ごとのテーマについて、わいわいとおしゃべりしましょう♪

第3回 13:30～15:00
7月14日(金)
「大学生に参加して
もらうためには？」



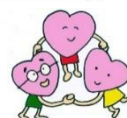
情報提供：北村隆幸さん

第4回 13:30～15:00
8月25日(金)
「電力自由化！どの電力を
選んだらいいの？」



情報提供：佐光裕子さん
省エネ(環境家計簿)プロジェクト

場 所：みのかも市民活動サポートセンター 生涯学習センター303
定 員：7名程度(先着順)
問合せ：みのかも市民活動サポートセンター TEL&FAX : 0574-28-1979



まんまるフェスタ』参加のみなさまへ

第一回実行委員会のお知らせ

♪とき 平成29年7月12日(水) 午後7時~8時
♪ところ 生涯学習センター 201

※資料と参加申込書をお渡します。

当日欠席される方は、後日、サポートセンターまで取りにきてください。



みのかも
さぼさぼカフェ



皆さんの活動をより良くする

ワンポイント掲示板

みのかもさぼさぼカフェで出た話の中から、
皆さんの活動に役立つポイントをお伝えします。



第1回「読まれる広報紙をつくりたい」



大切なこと

誰がどんなふうになっ
てほしい広報紙か？

ポイント

情報発信ではない
つながりをつくる道具

特集で決まる

×偉い人のあいさつ
×報告・告知のみ
×押し付け

◎魅力的な企画3つのポイント

①読み手が知りたい情報か ②何を伝えたいか ③作り手が楽しんでいるか

第2回 世界の人といっしょにくらべてどんなこと？

話題提供者 古井地区多文化共生推進座談会 代表 渡邊勝則さん

地域の外国籍住民(=世界の人)と日本人住民の「顔の見える関係づくり」
をめざして、H20に発足した会の思いと活動内容を聞きました。

《世界の人とこんな交流がしたい・こんな活動ができるといいな》コーナー

BBQ・コーヒー教室・スポーツ・歌・遊び・合コンイベント・

クリチバ(スーパー)ツアー・自国料理を紹介して一緒に食べる…… 実現させたいですね♪



新しく登録した仲間を紹介します(敬称略)

団体 美濃歴史おもしろ座談会

…加茂地域を中心に文化・歴史を調べ、地域の交流と歴史の面白さを伝える講演会の開催

bサークル 青い手

…傾聴(経験者によるお話を聴く)サロン

若者未来創造部

…美濃加茂市の課題を見つけ、政策提言をする

美春会(藤本流三味線)

…福祉施設・地域サロンで三味線の演奏と唄、相撲甚句(唄)、郡上おどり指導

登録は

141団体と

個人72名です

○登録団体は、みのかも市民活動サポートセンターホームページで紹介しています。

○みのかも市民活動サポートセンターでは、ボランティア・市民活動の場が広がっていくこと、また登録者
同士のネットワークづくりに活用していただけることを願い、登録者一覧表も作成しています。



イベント情報掲載できます！

♪活動のPRにご利用くださいね！

のうひ「かわら版」10月15日号

協力:のうひ葬祭株式会社

申込締切日 9月10日 ※先着順3件

申込先:みのかも市民活動サポートセンター

TEL:0574-28-1979

「歩好里人」10月1日号

協力:歩好里人編集室

情報締切日 9月10日 ※3件ほど

内容詳細:みのかも市民活動サポートセンター

TEL:0574-28-1979

掲示板

大八講座 ～7年目のフクシマ～

福島を忘れず、原発事故から学ぶ
と き：7月23日(日)
午後1時30分～3時30分
ところ：中山道太田宿 小松屋(美濃加茂市)
講 師：河田昌東(「チルガ」伊救援・中部」理事)
会 費：500円(予約不要)
主 催：大八文庫/草鞋の会
※中山道太田宿の脇本陣前・市営駐車場(無料)をご利用ください
お問い合わせ・申し込み
TEL：080-3681-0097(古藤)

観光案内ボランティア 募集!

中山道筋(太田宿)の魅力や歴史を伝える観光案内ボランティアを募集します。

内容：中山道を訪れる観光客への歴史観光案内
※午前9時30分から午後4時までで、依頼が入った時間に活動
対象：65歳未満
申込み：美濃加茂市観光案内ボランティア(水口)
TEL：090-4119-5627
産業振興課営業戦略係
TEL：0574-25-2111(内線251)



加茂地域の著名人・貢献者を知ろう! 講座 参加無料

第14回 日本海軍先駆者の一人 田口 俊平 (加茂郡白川町)

幕末の白川町の偉人。医師から砲術・洋式操練・機械学・航海術・蘭学の師と言われた人物のお話
と き：平成29年7月30日(日)
午後1時30分～3時30分
ところ：白川町町民会館
講 師：藤井 義孝(前白川町民会館館長・楽集館館長)
主 催：美濃歴史おもしろ座談会
後 援：白川町教育委員会
協 力：学びによる地域活動実践グループ
みのかも市民活動サポートセンター
お問い合わせ：
TEL：090-1555-0144(鈴木)
TEL：0574-28-1979
(みのかも市民活動サポートセンター)

ぎふNPOセンター講座案内 “想い”を“かたち”に～NPO法人設立講座～

と き：7月11日(火)、9月16日(土)
13:30～15:30

8月25日(金)
18:30～20:30

※3日とも、全て同じ内容

『かたち』になったら～NPO法人運営講座～

と き：7月15日(土) 13:30～15:30
9月22日(金) 18:30～20:30

※2日とも、全て同じ内容

会 場：ぎふNPOセンター

(岐阜市藪田南5-14-12 岐阜県シンクタンク庁舎3階)

参加費：500円(資料費込み)

申込締切：各開催日の4日前まで

お問い合わせ・申し込み

特定非営利活動法人 ぎふNPOセンター

TEL：058-275-9739

E-mail：npo@gifu-npocenter.org

URL：<http://gifu-npocenter.org/>

みのかも市民活動サポートセンターはこんなところ

ボランティア活動・市民活動に興味関心のある人、現在活動している人、これから始めたいと思っている人…みのかも市民活動サポートセンターが、あなたの熱い想い、やる気を応援します!!

1. 情報発信できます!

チラシ・斉発送サービス
市内交流センター・公共施設に配布

3. 気軽に打合せできる場所!

スペース利用サービス

2. 印刷ができます!

用紙持ち込みで印刷無料
1原稿につき1000枚まで

4. 紹介します!

つながりづくりの相談
ボランティア紹介

※開館曜日・時間

月曜日～土曜日(ただし、祝日・生涯学習センターの休館日は休み)

午前9時～午後5時 ※月曜日・木曜日は午後9時まで

E-mail：volunteers@mail2.city.minokamo.gifu.jp

URL：<http://minokamo-sapo.net>

お気軽にサポートセンターへお立ち寄りください♪

市民活動アドバイザー
北村隆幸さんによる相談会

水曜日 9:00～12:00

金曜日 12:30～16:30

※完全予約制なので

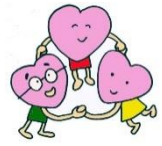
ゆっくり相談できます。

みんなの声が集まれば No.77



登録団体紹介

ボランティア活動の内容、なかまのこと、喜びや悩み、皆さんに伝えたいことなど、登録者の声のページです。



伊深小地域学校サポートチームの紹介

伊深小 地域学校サポートチーム

代表 西野 詔子

私たちサポートチームは、伊深小学校の子どもたちが安全に登下校し、安心して生活を送ることができるように見守りをしています。

具体的な活動は、月1回朝の登校指導を行っています。子どもたちに「おはよう」の声をかけるとともに「今日も頑張ってるね。」という児童会が取り組んでいる『一言プラスあいさつ』も行っています。また、登校指導後に、学校に集まって登校の様子や地域の様子を話し合ったり、学校に情報提供をしたりしています。

夏休みのお盆には、PTAが行っている盆踊りパトロールにも参加し、保護者とも連携を図っています。

さらに、学校行事には積極的に参加し、子どもたちとふれ合いを大切にしています。特に、1学期の交通安全教室には、交通安全指導員の方々と一緒に、道路の歩行の仕方や自転車の乗り方の指導に参加しています。2学期の子ども祭りには、児童会より招待を受けるので、進んで参加しふれあい活動と一緒に楽しんでいます。

子どもたちは、地域の宝物です。私たちサポートチームは子どもたちの安全・安心を見守るだけでなく、子どもたちの笑顔を見ることが最もうれしいことです。これからも、すべての子どもたちの笑顔があふれる学校に向けて、手助けをしていきたいと思えます。

登校の見守りの様子



子どもたちを温かく見守って下さり、ありがとうございます